

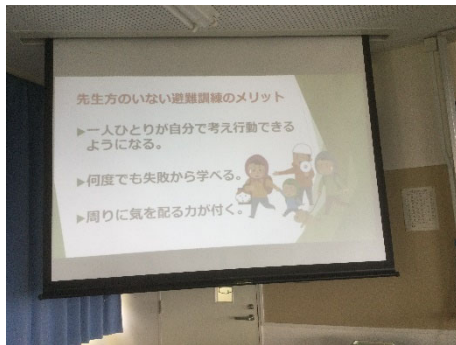


記入日	西暦 2022 年 1 月 20 日 (2021 年度のチャレンジプラン)
実践団体名	千葉県立銚子高等学校
実践番号 (団体内・年度内の通し番号)	6
タイトル 内容を端的に示し, 中身を見たくなるタイトルをつけてください. 計画時のタイトルと同じである必要はありません	県銚子アカデミア～探究型学習成果発表会～
実践担当者のお名前	山崎 猛浩

実践にかかった金額 チャレンジプラン予算額に関わらず実践でかかった費用の総額をご記入ください 具体的金額を記入するか, 選択肢から該当しないものを削除し該当するものを 1 つ残す	3 万円未満
実践の準備にかかった時間 期間ではなく合計時間を書いてください 例: 月に 1 度, 1 時間程度 3 回集まった→3 時間→数時間 該当しないものを削除し該当するものを 1 つ残す	数週間
実践活動を実施した日時 長期に渡る実践の場合には「時」や「分」を適宜削除してください	西暦 2022 年 1 月 20 日
実践の所要時間 期間ではなく合計時間を書いてください. 例: 2 時間×2 日 = 4 時間	3 時間×2 日 = 6 時間
実践の運営側で動いた人の人数	10 人
防災教育の対象者の属性 非運営側として参加した人の主な属性 該当しないものを削除し該当するものを残す (複数可)	高校生
防災教育の対象者の人数	約 300 人
実践を行った都道府県と市区町村	千葉県 銚子市
実践を行った具体的な場所 例: ○○小学校体育館	千葉県立銚子高等学校
★実践に必要なだった特定の能力を持った人・物品・ツール・知識等	講師 (審査員) ・千葉科学大学 危機管理学部から ・銚子市役所 総務課 危機管理室から ・銚子市教育委員会 社会教育課 文化財・ジオパーク室から



	・ P C ・ プロジェクター
--	-----------------

達成目標 社会的・地域的・時代的背景や実践の目的や何を達成しようとしたかを書いてください	一年間の課題探究学習の総まとめとして、クラスの代表班による発表を行う。1・2学年で、探究型学習の成果を共有して学びを深める。 講師から講評を受け、今後の探究の方向性等を考える。	
どの力を身につけようとしたか？ 該当しないものを削除し該当するものを1つ残す	知識・技能	大いに
	思考力・判断力・表現力	大いに
	学びに向かう力・人間性	大いに
実践内容・方法 これを読んだ人が同様の活動を行えるように具体的に詳しく書いてください 適宜写真や図表等を入れていただいて構いません	事前準備 ・ パワーポイントを使用して発表用スライドを準備する。 ・ 研究紀要を作成する。 ・ 学年ごとに発表リハーサルを実施する。 当日 ・ 各クラス代表班の発表を行う。発表5分。質疑応答3分。 ・ それぞれの班について、講師から講評をいただく。 ・ 各学年優秀班を1班ずつ選出し、最も優れている班にアカデミア最優秀賞を、もう一方の班に優秀賞を与える。  	
得られた成果 どのようなチャレンジをし、その結果何が得られたかを書いてください	※急遽、開催日当日に実施を見送り。準備やリハーサルまで実施した。 各クラスの代表であることや、外部から講師を招聘することを意識して、発表の精度を上げるべく、熱心に準備する姿が見られた。学年リハーサルでの反省を踏まえて、より分かりやすくまとめたプレゼンター	



	ションが仕上がり、効率的に成果共有ができる準備が整った。生徒のプレゼンテーション能力が飛躍的に向上した。 ※アカデミアについては、日程を再調整し、後日実施する。	
どのくらい身につきましたか？ <u>該当しないものを削除し該当するものを残す</u>	知識・技能	大いに
	思考力・判断力・表現力	大いに
	学びに向かう力・人間性	大いに
課題・苦労・工夫 やってみてわかった新たな課題、苦労した点、工夫した点などをこれから同様の実践を行うとする人が参考になるように書いてください	今回、学校の都合上スケジュールがタイトであったため、限りある時間の中で準備することがとても負担であった。講師をお招きする以上、本番に確実に間に合わせる必要があり、冬季休業中や放課後の時間を使って準備を進めた。クラス内発表からアカデミアまで、1か月半ぐらいの感覚を空けることが望ましいと考えられる。	

★運営・実践の担当者が協力を求めた人や団体（関係者）について <u>1つの実践事例に複数の関係者がいる場合には関係者の数だけ表をコピーして記入してください</u>	
関係者の名前・団体名	千葉科学大学
関係者の説明	近隣の大学。危機管理学部をはじめ、本校の教育実践に御協力いただいている。
関係者の連絡先	0479-30-4500

★運営・実践の担当者が協力を求めた人や団体（関係者）について <u>1つの実践事例に複数の関係者がいる場合には関係者の数だけ表をコピーして記入してください</u>	
関係者の名前・団体名	銚子市役所 総務課 危機管理室
関係者の説明	避難場所設置体験等でお世話になっている。
関係者の連絡先	0479-24-8181

★運営・実践の担当者が協力を求めた人や団体（関係者）について <u>1つの実践事例に複数の関係者がいる場合には関係者の数だけ表をコピーして記入してください</u>	
関係者の名前・団体名	銚子ジオパーク推進協議会
関係者の説明	ジオパークは地質遺産を含む自然の保護に加え、それらを教育やツーリズムに積極的に活用し、地域の持続的な活性化を目的としている



関係者の連絡先	0479-21-6667
---------	--------------

★この実践事例を通じてあなたが学んだことや誰かに伝えたいメッセージ	
1つの実践事例に複数の学びやメッセージがある場合には学びやメッセージの数だけ表をコピーして記入してください	
伝えたい相手	近隣小中学校や地域住民の方々
伝えたい内容	地域に根差した防災の学びの成果をお伝えし、地域貢献を果たしたい。小中学生に伝えることで、郷土についての理解を深め、今後の防災や減災について一緒に考えていきたい。

ここまで、実践したプランの数だけ記入する内容です

複数のプランを実践した場合には、ここまでの5つの表をコピーして記入してください

フォームへのご意見 (1団体あたり1回だけ記入する内容です)

★このフォームは書きやすかったですか？ わかりにくいところ、改善すべき点などあれば教えてください	フォームについては特にありませんが、年度の早い段階でいただけますと、準備に余裕があり、助かります。
---	---